

平成30年度

第2回金剛地区まちづくり会議

日時：平成30年7月21日（土）午後2時～4時 会場：金剛連絡所2階大ホール 参加者：21名

<第2回金剛地区まちづくり会議を開催しました！>

各部会のこれまでの取り組みについての部会メンバーによる報告と近畿大学の久教授よりまちづくりについての話題提供。

■金剛地区まちづくり会議の各部会の取り組みについて

前回の金剛地区まちづくり会議全体会以降の各部会の取り組みについて、各部会より1名が代表して発表しました

①防災活動部会：友田氏より報告

- ・防災に関する地域でのゆるやかなつながりづくりに向けて
→防災交流会開催に向けての動きについて（9/29PM）

②公園活用部会：吉村氏より報告

- ・寺池公園でのワークショップ講座開催について
（まちづくりサポーター育成講座）
- ・中央公園の交流拠点化に向けて
→必要な整備や機能についての意見や今後どうすべきかについて
※参加者より、民間事業者等から広く公園活用のアイデア等を求める
サウンディング調査実施についての提案がありました。

③居場所づくり部会：楠山氏より報告

- ・そば打ち体験会をきっかけとした居場所づくりについて

④イベント企画部会：まちづくり推進課坂口氏より報告

- ・マルシェでの7、8月子供向けブースについて
→段取りの説明やお手伝いの依頼



当日 13 時半
金剛銀座商店街
に集合！

「まちづくりサポーター育成講座」が開催されます！
住民主体のまちづくりやその手法等を学ぶ、4回シリーズの講座が開催されます。
テーマ：①若者の地域活動参加、②防災力の高いまちづくり、
③寺池公園の活用、④まちの広報マン養成
たくさんの人に受講していただけるよう、周知のお手伝いをお願いします！
※金剛地区まちづくり会議メンバーの受講も可能です！！

■近畿大学の久教授よりまちづくりについての話題提供

都市計画やまちづくりを研究されており、実際に地域に入り、まちづくりや市民活動などの支援をされている近畿大学総合社会学部の久隆浩（ひさたかひろ）教授に「みんなで楽しくまちづくり」をテーマとして話題提供いただきました。

- ・ 公共サービスを市民自身やNPOが主体となり提供する社会、現象、または考え方である「新しい公共」について。
- ・ 活動を行事型から課題解決型に、運営方法を階層組織型からネットワーク型にする「地域活動の見直し」の必要性について。
→地域活動のあるべき姿を考え直す必要がある。
- ・ 階層組織型とネットワーク型での地域活動の違いについて。
- ・ ネットワーク型の活動展開について。



	階層組織型	ネットワーク型
構成員の関係性	上下関係	水平関係
意思決定	上層部で決定	みんなで考える（意思決定がないときも）
活動形態	指示・命令で一丸となって動く	自発的に、できること／やりたいことを行う
	やらねばならないことを使命感で	やりたいことを楽しく
秩序形成	管理	自律
核となる人	リーダー	ファシリテーター
即効性・持続性	即効性：高 持続性：低	即効性：低 持続性：高

市まちづくり推進課では、金剛地区再生指針推進協議会の市民委員(女性)を1名募集しています。



Facebook も是非
チェックしてください！

次回の金剛地区まちづくり会議は、10月～11月頃に開催予定。

- ・ 次回の全体会では久先生の話をもとに今後のまちづくり会議の進め方/あり方を検討します！
- ・ 今後の活動スケジュール詳細については、別紙を参照してください！！